



桜島

鹿児島県人にとってみると
誇りでもあり、隣人でもあり、時に厄介者でもある「桜島」

子どもにとっては
身近な「素材」

生まれた時からそこにあって
僕たちを見てる
見られてる。なんて感覚、大人の僕にはもうないんだけど
子どもたちにはあるのかな…今度聞いてみよう。
だけど、ほら！
僕たちの幼稚園にもあるよ！桜島。

園庭でのエピソード。
年少の子どもたちが話をしながら遊びが始まっていました。
何作ってるんだろう…と耳を澄ませて覗いてみると
桜島を作っていました。
もっと高く！もっと大きく！
子どもたちはイメージを言葉と仕草で共有しながら夢中で試行錯誤。
途中、ヘラじゃ砂を一度に多くすくえないことに気づくと、スコップを取り出し
年長児が使っている姿を真似て一生懸命に砂を運ぶ。

この子達にとって砂場は本当に大切な学びの基地なんだと
改めて実感しました。